

1 単元 こん虫をそだてよう

2 教科の目標

昆虫の育ち方には一定の順序があり、成虫の体は頭、胸及び腹からできていることを理解することができる。

3 活用したICT

コンピュータ

4 活用したICTの工夫

- ・ 昆虫の画像の中で、自分が特に注視したい部分を拡大し、肉眼では見つけることが難しかった点に気付かせる。(コンピュータ)
- ・ 実際の観察で見ることができない成長過程を動画再生して見ることができる。

(コンピュータ)

5 実践の様子

子どもたちは、モンシロチョウを実際に卵から成虫まで飼育し、観察を続けてきた。しかし、日々の観察では、気付けなかった点も多く、成長の様子も断片的にしか見ることができない。そこで、NHKデジタルコンテンツを活用して、モンシロチョウが成長する様子を連続的に見させることにした。(資料1)



実際に観察することができなかつた幼虫の誕生や動き、細かくて肉眼では観察しづらい細かい部分を見ることができた。「足が前と後ろにある」「体の色が少しずつ変わっている」といったモンシロチョウの成長の様子をより深く理解することができた。

資料1 コンピュータを活用して  
映像を見る子どもの様子

また、幼虫の誕生する動画を見たことで、「先生、幼虫が一生懸命にでてきた」と生命の誕生のすばらしさに気付く子どもも現れた。実際に観察することが難しかった部分を見ることで、新たな発見につながった。

6 成果と課題

- 成長の過程を一連の動画で見ることによって、実際の観察と観察の間をつなぐことができ、成長の連続性に気付くことができた。
- モンシロチョウの成長に合わせて、ICTを活用し、『観察→ICT→確認の観察』の手順を繰り返すことで、理解をさらに深めることができた。
- 実際の観察があり、初めて動画の有効性を感じた。日々の観察を大切にし、今後もよりICTを効果的に活用していきたい。